

【記入例】

様式第1号(第5条関係)

高齢者等牛飼奨励対策事業申込書

平成29年2月24日

栗原市長

殿

申込者 行政区 **築館薬師**
住 所 **栗原市築館薬師一丁目7-1**
氏 名 **栗原 太郎**
電話番号 **0228-22-1136**

栗原市高齢者等牛飼奨励対策事業基金管理運用等規則第5条の規定に基づき、下記のとおり導入家畜の貸付けを受けたいので畜産経営計画書を添えて申し込みます。

記

2頭の希望であれば、
2頭分の金額を記入してください。

内容	
品種名	黒毛和種
頭数	育成牛(1 頭) 成雌牛(頭)
導入希望時期	9月頃
購入希望地	宮城県
購入希望価格	1,000,000円
希望種牛	第1希望 好平茂 第2希望 安福久 第3希望 幸紀雄
その他	高齢者等牛飼奨励対策事業で借りている頭数 1 頭 借受年度 平成27年度 1 頭 年度 頭

1経営体で最大3頭まで、
貸付可能です。
希望者が多い場合は、1頭
目の貸付者を優先します。

様式第2号(第5条関係)

	番号	審査印

畜産経営計画書

計画作成者	住所	栗原市築館薬師一丁目7-1	作成年月日
	氏名	栗原太郎 印 栗原	平成29年 2月24日

1 農業労働力

(個人)農業従事者氏名	現在	
	年齢	経験年数
栗原太郎	55歳	30年
栗原花子	53歳	20年
栗原一郎	27歳	5年
	歳	年

2 経営農用地等面積

(単位：アール)

区分	現在(申請時)		計画(5年後)	
	実面積	うち借地	実面積	うち借地
水田	300	50	350	100
うち飼料作物用	50	50	100	100
畑	20	0	20	0
うち飼料作物用	0	0	0	0
牧草地面積	200	0	200	0
稲わら収集面積	250	150	300	200
計	770	200	870	300
うち飼料供給地 面積	500	200	600	300

堆肥盤、堆肥舎の面積は必ず記入してください。

3 施設

区分	現在(申請時)	計画(5年後)
肉用牛	繁殖牛舎 1棟 60m ² 4頭	1棟 100m ² 8頭
	育成牛舎 棟 m ² 頭	棟 m ² 頭
	肥育牛舎 棟 m ² 頭	棟 m ² 頭
サイロ(単式)	基 m ²	基 m ²
堆肥盤	30m ²	30m ²
堆肥舎	30m ²	30m ²

4 飼養計画

(単位：頭、アール)

区分		現在飼養 頭数 (申請時)	計画				
			1年後	2年後	3年後	4年後	5年後
肉用繁殖 雌牛頭数	18箇月齢以上のもの ①	3	5	5	5	5	5
	4～18箇月齢のもの ②	1	0	0	0	0	1
	計 ③=①+②	4	5	5	5	5	6
	うち本事業の導入 頭数④	1	2	2	2	2	2
飼料供給地面積 ⑤		500	500	500	500	500	600
繁殖牛1頭当たりの面積 ⑥=⑤÷③		125	100	100	100	100	100

(注)1 繁殖雌牛頭数の欄は、現在飼養している繁殖に用いる(予定している)雌牛の頭数を記入し、計画の欄は今後の飼養計画頭数を記入すること。

2 うち本事業の導入頭数④の欄は、現在貸付を受けている頭数を記入すること。なお、既に本事業を利用し、譲渡額を納入したものは、④の欄には記入しないこと。

3 飼料供給地面積⑤の欄は、「2 経営農用地等面積」の「うち飼料供給地面積」に順じて記入すること。

4 繁殖雌牛1頭当たりの面積⑥の欄は、飼料供給地面積⑤を繁殖牛頭数計③で除した面積とする。